

「車ふれあいまつり' 2010」が開催されました

◇開催日時

平成22年10月23日（土） 10:00～15:00

◇開催場所

山梨県産業展示交流館アイメッセ山梨（甲府市大津町2192-8）

◇入場者数

約5,000名

招待券持参

500名（先着500名）

◎第18回山梨県自動車整備技能競技大会

自動車整備技能競技大会には、多くの皆様に応援頂き、誠にありがとうございました。
競技内容は、日常点検及び1年定期点検整備、故障箇所の整備、お客様ご用命事項の整備、並びに基礎作業の技術を競いました。（詳細は別項に掲載）
各チームの選手の皆様大変お疲れ様でした。

☆大会結果☆

優勝 甲府南支部

〔監督〕 鮎沢 進

〔選手〕 鶴田 勝典

今村 健

（有）アユザワ自動車

トータルカーセンターキョウエイ

トータルカーセンターキョウエイ

準優勝 南アルプス南支部

〔監督〕 深沢 武彦

〔選手〕 沢登 雄二

白倉 紀晃

（有）落合自動車工業

豊自動車工業所

山梨機械整備工業所

第3位 東八支部

〔監督〕 吉澤 弘達

〔選手〕 塚田 徳和

土田 拓

（有）石原モータース

ガレージ シーノ

トラブルサービスシフト

○ 優勝された甲府南支部の鶴田 勝典選手・今村 健選手は、平成23年に開催される全日本自動車整備技能競技大会に県代表として出場します。皆様の応援をよろしくお願い致します。

◎点検整備推進イベント

(1) 点検整備推進コーナー

マイカー点検教室受講者	36名
ユーザーアンケート	161枚

(2) 自動車機械工具展示コーナー

商品等の売上 440,415円

(3) 交通安全・環境・地域社会貢献コーナー（関係団体PRコーナー）

シートベルト衝撃体験	70名
子ども運転免許証	140名
自動車運転適性診断体験	70名
てんけん君ぬりえ	190名
チャリティーバザー	売上額 191,125円
山梨県カーリサイクル協同組合	風船 500個
山梨県自動車車体整備協同組合	金魚すくい 1,000匹

(4) 一般催し物コーナー

点検クイズによる抽選者数 1,053名



技能競技大会の様子



優勝した甲府南支部



チャリティーバザーの様子

チャリティーバザーへの出品ご協力のお礼

平成22年10月23日（土）にアイメッセ山梨において開催されました「車ふれあい祭り'2010」は、会員・組合員各位多数のご協力により大盛況のうちに終了することができました。

おかげさまでもちまして、会員・組合員の皆様から出品して頂きましたチャリティーバザーの収益金も191,125円になり、本会から補填し200,000円にて山梨日日新聞厚生文化事業団へ交通遺児のために寄託致します。

チャリティーバザーは、当業界の社会貢献の一環として、業界のイメージ向上につながる意義ある催しであり、会員・組合員皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

ここに紙面をお借りしお礼申し上げます。

（社）山梨県自動車整備振興会
山梨県自動車整備商工組合
「車ふれあい祭り'2010」
実行委員長 上野 武

会員の皆様へお願い

「車ふれあい祭り'2010」お楽しみ大抽選会において、景品として点検整備推進賞（3,000円割引券）143本が、来場者の皆様に当選されました。

当選されましたお客様が割引券を持参し入庫した際には、次のとおり対応をお願いします。

この景品は、車検・定期点検・一般整備（オイル交換等）料金の3,000円割引券となりますので、ご協力をよろしくをお願いします。

（お客様へ）

- AMSマークの当会会員工場でこの割引券をご利用下さい。
- AMSマークの工場は、ホームページでご確認下さい。
- 本券の有効期間は、平成23年2月末日とします。
- 車検・定期点検・一般整備（オイル交換等）料金から、**3,000円を割引**します。
- この割引券は、現金と交換できません。
- この割引券の盗難、紛失に対して、その責は負いません。

（実施された自動車整備工場へ）

- 下記の必要事項をご記入下さい。
 - ・ お客様のお名前 ・ 車両番号 ・ 認証番号 ・ 実施工場名
- 利用されました割引券は、平成23年3月6日（金）までにご提出下さい。
- 実施された請求書等の写しを添付して下さい。

「自動車点検整備推進賞」 〈割引券〉

お客様へ

- AMSマークの当会会員工場で、この割引券をご利用下さい。
- AMSマークの工場は、ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）でご確認下さい。
- 本券の有効期間は、平成23年2月末日とします。
- 車検・定期点検・一般整備（オイル交換等）料金から、3,000円を割引します。
- この割引券は、現金と交換できません。
- この割引券の盗難、紛失に対して、その責は負いません。

実施された自動車整備工場へ

- 下記の必要事項をご記入下さい。
- 利用されました割引券は、平成23年3月6日（金）までにご提出下さい。
- 実施された請求書等の写しを添付して下さい。

- ☐ お客様のお名前 ☐ 認証番号 8-
- ☐ 車両番号 ☐ 実施工場名

車検・点検整備は AMS 看板の県下整備工場へ (社)山梨県自動車整備振興会
信濃市石和町南台 790 (TEL:055-282-4422)

第18回山梨県自動車整備技能競技大会 設問及び解答

第18回山梨県自動車整備技能競技大会競技問題

この競技車両について下記の注意事項を留意の上、お客様の満足度を高めるために、安全確保及び車両を損傷しないように気配りを欠かさず、**日常点検及び1年定期点検整備**を別紙「**山梨県自動車整備競技大会用 1年定期点検整備記録簿**」(以下、点検記録簿という)を主体に実施し、併せて**故障箇所を整備しなさい。**

なお、競技車両は、お客様のご用命事項として、「**エンジンが始動しない**」及び「**吹け上がりが悪い感じがする**」その他の不具合があります。

競技車両は、前回1年前(走行距離 28,000 km)に2年点検を実施し、現在新車から4年(走行距離38,500 km)経過したものとします。

山梨県自動車整備競技大会用 1年定期点検整備記録簿

※点検は1年5,000km以下の走行距離によって実施できる項目
◎点検は点検プラグが白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合にのみ実施できる項目

点検の結果及び整備の概要

エンジン・ルーム点検		足廻り点検		日常点検		交換部品等		数量	
■パワー・ステアリング ベルトの緩み、損傷 レ	■冷却装置 ファンベルトの緩み、損傷 レ 冷却水の漏れ レ ファンベルト レ	■ブレーキ・ディスク、ドラム ☆ディスクとパッドとのすり減り レ ☆ブレーキパッドの摩耗 レ ☆ドラムとライニングとのすり減り レ ☆ブレーキマスターシリンダの液漏れ、ライニングの摩耗 レ	■ホイール ☆タイヤの空気圧(スベアタイヤ含む) レ ☆タイヤの亀裂、損傷 レ ☆タイヤの溝の深さ、異常な摩耗 レ ☆ボルト、ナットの緩み レ	ブレーキ液の量 レ バッテリー液の量 レ 冷却水の量 レ エンジンオイルの量 レ エンジンのかかり具合、異音 レ 低速と加速の状態 レ ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカーランプ等の点灯、汚れ、損傷 レ ウインド・ウオッシャー液の量 レ ウインド・ウオッシャー液の噴射状態 レ ワイパの拭き取り状態 レ	エンジンオイル 1 オイル・フィルタ 1 LLC(ロングライフ・クーラント) 1 プレーキ・フルード 1 ヒューズ・ブリンク(40A) 1 テールランプ・ソケット Assy 1 エア・エレメント(エア・クリーナ) 1 マフラー・ハンガー・ラバー 1 プレーキ・ホース・クリップ 1 シングル球 12V21W 2 リヤスピンドルナット 2 スピンドルキャップ 2				
■点検装置 ☆点検プラグの点検 レ 点火時期 レ ディストリビュータのキャップの状態 レ スパーク・プラグ レ	室内点検 ■ブレーキ・ペダル 遊び 踏み込んだときの床板とのすり減り レ プレーキの動き具合 レ ■パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル) 引きしろ(踏みしろ) レ パーキング・ブレーキの動き具合 レ ■クラッチ・ペダル 遊び 切れたときの床板とのすり減り レ クラッチ・ペダル レ	■エンジン・オイル 漏れ レ ■トランスミッション、トランスファ ☆オイルの漏れ レ ☆オイルの量 レ ■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト ☆連結部の緩み レ ■ブレーキ・ホース、パイプ 漏れ、損傷、取付状態 レ ■エキゾースト・パイプ、マフラー ☆取付けの緩み、損傷、腐食 レ ☆排熱板の取り付けの緩み、損傷、腐食 レ	その他の点検項目等 吸気圧センサー修理(吸気圧) 1GNフューズ・ブリンク交換 1						
●CO、HC濃度 (アイドリング時) CO % HC ppm	●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上) 前輪 左 mm 右 mm 後輪 左 mm 右 mm ●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ 前輪 左 mm 右 mm 後輪 左 mm 右 mm	フロント・ディスク・ローターの振れをダイヤル・ゲージを使って測定し、振れ量を記録せよ。 リヤ・ブレーキをノギスを使って測定し、シュー・クリアランスを記録せよ。 振れ、及びクリアランス測定は、共に左側のブレーキとする。	振れ 0.20~0.01 mm ドラム内径 mm シュー厚 mm シュークリアランス mm	点検の年月日 22年10月23日 点検(整備)時の総走行距離 38,500 km					

故障設定箇所一覧

故障設定箇所		内容	摘要
エンジン	1	IGN フューズ・ブリンク (FL-11 40A)	断線
	2	キー・スイッチ・コネクター	外れ
	3	吸気圧センサー	短絡
	4	エアー・エレメント	汚れ
シャシ & ボディ	1	左右リヤ・フラッシュ・バルブ(12V21/5W)	違法(クリア)バルブ装着
	2	右テールランプソケットASSY	ブレーキ回路断線
	3	エキゾースト・メイン・マフラー・ハンガー・ラバー	折損
	4	右フロント・ブレーキ・ホース・クリップ	欠損

実車競技作業報告書No. 1

- 【1】 エンジン・チェック・ランプ (MIL) の点灯を確認後、ECU自己診断機能を使用しDTC、及び系統名を記述して下さい。

	DTC項目	異常系統名
1	0107	吸気圧センサー信号系断線
2	0112又は0108	吸気温又は吸気圧センサー信号系短絡
3	0113	吸気温センサー信号系断線
4		

- 【2】 DTC消去後、現在故障のDTC及び異常系統名を記述して下さい。

	DTC項目	異常系統名
1	0112又は0108	吸気温又は吸気圧センサー信号系短絡
2		
3		
4		

- 【3】 【1】～【2】で得たデーターを基に、切り分けの結果考えられる故障原因を下記語群より選択し、選択欄に○を記入して下さい。
なお、DTC異常系統部位選択のため、複数選択も可能とします。

	異常系統部位	選択
1	エンジンECU	○
2	センサ内オープン（断線）	
3	センサ内ショート（短絡）	○
4	信号線オープン（断線）	
5	信号線ショート（短絡）	○
6	アース線オープン（断線）	
7	アース線ショート（短絡）	

- 【4】 DTC消去後、「0000」のコードの確認結果を記入して下さい。

	項目	該当部分を○で記入
1	確認した	○
2	確認できなかった	

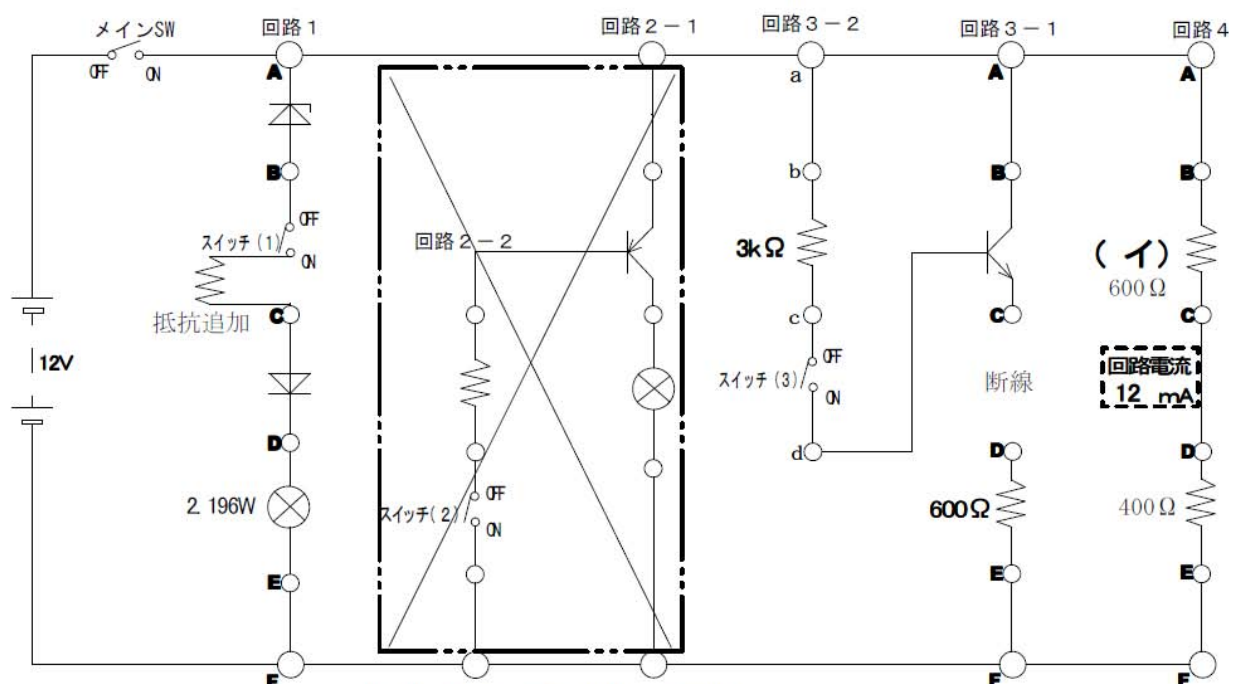
実車競技作業報告書 No 2

【注意事項】

故障箇所(部品名等)は、正式名称でなく、一般的な名称でも良い。また、整備内容欄の処置項目の中から該当するものに○を付記しなさい。

整備箇所 (部品名等どこが、なにが)	不具合の状態 (どうなっている)	整備内容 (なにをやった)	備考
(例) パワー・ステアリング	ベルト緩み	交換、修理、 <u>調整</u> 、 締付、 その他	
フュージブル・リンク	断線	<u>交換</u> 、修理、調整、 締付、 その他	IGNフューズ40A
IGN S/W コネクター	外れ	交換、 <u>修理</u> 、調整、 締付、 その他	
吸気圧センサー	ショート	交換、 <u>修理</u> 、調整、 締付、 その他	ショートプレート 取外し後再組付
エアー・エレメント	汚れ	<u>交換</u> 、修理、調整、 締付、 その他	
右フロント・ブレーキ・ホース・ クリップ	欠損	<u>交換</u> 、修理、調整、 締付、 その他	
マフラー・ハンガー・ラバー	折損	<u>交換</u> 、修理、調整、 締付、 その他	
リヤ左右フラッシャー・バルブ	誤品組み付け	<u>交換</u> 、修理、調整、 締付、 その他	クリアからカラー バルブへ変更
リヤ右バルブホルダーASSY	断線	<u>交換</u> 、修理、調整、 締付、 その他	ストップ回路

単体競技(電気パネル)



上記回路2-1 及び2-2 は
正常回路とし、測定は省略

測定値報告書（単体競技）

〔注意〕

測定作業には、サーキット・テスタを使用して行う。
この場合、テスターの測定レンジは、直流電圧測定レンジのみを使用して行う。
これ以外のテスター測定レンジを使用した場合は、得点を与えない。

問題1 電気回路を測定、診断し、次の問いに答えなさい。ただしサーキットテスターのマイナス側プローブはGND「F」点から動かさない事。
また、審査員が立ち会うので、測定時には必ず審査員に確認してもらいなさい。

机上の電気パネルの回路番号1～4の各測定ポイント「A」「B」「C」「D」「E」を、GND点「F」を基準にしてサーキットテスターで電位を測定し、解答欄に該当する測定値を記入しなさい。
ただし、回路2-1及び2-2は、正常回路としますので測定は省略します。

回路の測定数値は、小数点第2位を四捨五入して記載しなさい。

ポイント 測定	回路 1		回路 3-2		回路 3-1		回路 4
	スイッチ（1）		スイッチ（3）		スイッチ（3）		
	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	
A	12.0 v	12.0 v	a 12.0 v	a 12.0 v	12.0 v	12.0 v	12.0 v
B	11.5 v	11.0 v	b 12.0 v	b 12.0 v	12.0 v	12.0 v	12.0 v
C	0.0 v	3.4 v	c 12.0 v	c 11.9 v	0.0 v	11.7 v	4.8 v
D	0.0 v	2.6 v	d 0.0 v	d 11.9 v	0.0 v	0.0 v	4.8 v
E	0.0 v	0.0 v			0.0 v	0.0 v	0.0 v

上記測定値の数値は、±0.5Vまで良とする

問題2 各回路のの良否判定を「○」で囲み、否の場合には回路に設定された不具合箇所を回路図参照最小範囲の測定ポイントで記入し、該当する不具合状況を「○」で囲みなさい。
ただし、回路4に流れる電流量は、「12 mA」とします。

回路番号	良・否判定	不具合箇所の最小範囲	不具合状況
(例)1	良 <input checked="" type="radio"/> 否 <input type="radio"/>	A～B 間	断線・短絡・抵抗大・A,B 間の抵抗に対し抵抗小 A,B 間の抵抗に対し抵抗大
回路 1	良 <input checked="" type="radio"/> 否 <input type="radio"/>	B～C 間	断線・短絡 <input checked="" type="radio"/> 抵抗大
回路 3-2	良 <input checked="" type="radio"/> 否 <input type="radio"/>		断線・短絡・抵抗大・b, c 間の抵抗に対し抵抗小・b, c 間の抵抗に対し抵抗大
回路 3-1	良 <input checked="" type="radio"/> 否 <input type="radio"/>	C～D 間 <input checked="" type="radio"/>	断線・短絡・抵抗大・D,E 間の抵抗に対し抵抗小・D,E 間の抵抗に対し抵抗大
回路 4	(イ) の抵抗値を答えよ		600 (±10Ω) Ω

「年末の交通事故防止県民運動」の実施について

これから年末を迎え、交通渋滞も起こりやすくなり、気持ちが気ぜわしくなることから交通事故の多発が懸念されます。

本年も12月1日（水）から12月31日（金）までの1ヶ月間にわたり、「年末の交通事故防止県民運動」が実施される旨、下記のとおり通知がありました。

つきましては、各事業所におかれましてもこの運動の主旨を十分にご理解いただき、交通事故防止の徹底を図られますようご協力お願いいたします。

平成22年度「年末の交通事故防止県民運動」実施要領

◇運動の目的

この運動は、交通量の増加に伴い道路が混雑することに加え、心理的な慌たしさや飲酒の機会も多くなる年末において、交通事故や交通違反の多発が懸念されるため、県民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を徹底させ、交通事故の防止を図ることを目的とする。

◇期 間

平成22年12月1日（水）～平成22年12月31日（金）までの31日間

◇主 唱

山梨県交通安全対策本部・山梨県交通対策推進協議会

◇交通安全スローガン

運転は 人に社会に 思いやり

◇運動の重点目標

- 1 飲酒運転の根絶と悪質・危険な運転の追放
- 2 高齢者と子どもの交通事故防止
- 3 二輪車の交通事故防止
- 4 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 5 自転車の安全利用の推進
- 6 早めのライト点灯の徹底と反射材使用の推進

「あいおい損害」と「ニッセイ同和損害」の合併に伴う 保適記載の保険会社略称名称について

平成22年10月1日より自賠償保険を取り扱う「あいおい損害保険株式会社」と「ニッセイ同和損害保険株式会社」が合併して、「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」として業務を開始しました。

この合併にともない、保安基準適合証に記載する「保険会社名略称」につきましては「**A D 損保**」とご記入下さい。

保険会社名略称表

保 険 会 社 名	略 称	保 険 会 社 名	略 称
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	A D 損 保	全国共済農業協同組合連合会	J A 全 共 連
旧 あいおい損害保険株式会社	あい お い	同上 ○○（都道府県名）本部	J A ○ ○ （都 道 府 県 名）
旧 ニッセイ同和損害保険株式会社	ニ ッ セ イ 同 和	（○○（都道府県名）共済農業協同組合連合会）	
アクサ損害保険株式会社	ア ク サ	○○○農業協同組合	J A ○ ○ ○
朝日火災海上保険株式会社	朝 日	日本再共済生活協同組合連合会	日本再共済連
アシキュラチオニ・ゼネラル・エス・ピー・エイ	ゼ ネ ラ リ	全国労働者共済生活協同組合連合会	全 労 済
アドリック損害保険株式会社	ア ド リ ッ ク	全国トラック交通共済協同組合連合会	交 協 連
アメリカンホームアシュアランス カンパニー	A ホ ー ム	北海道自動車交通共済協同組合	北 済 協
イーデザイン損害保険株式会社	イーデザイン	東北交通共済協同組合	東北交通共済
エイアイユーインシュアランス カンパニー	A I U	新潟地方交通共済協同組合	新 交 協
エース損害保険株式会社	エ ー ス	長野県トラック交通共済協同組合	長 交 協
S B I 損害保険株式会社	S B I	関東交通共済協同組合	関 交 協
共栄火災海上保険株式会社	共 栄	神奈川県自動車交通共済協同組合	神 交 共
ザ・ニュー・インディア・アシュアランス・カンパニー・リミテッド	インディア	中部交通共済協同組合	中 交 協
ジェイアイ傷害火災保険株式会社	ジェイアイ	三重県交通共済協同組合	三 交 協
スミセイ損害保険株式会社	ス ミ セ イ	近畿交通共済協同組合	近 畿 共 済
セコム損害保険株式会社	セ コ ム	兵庫県交通共済協同組合	兵 交 協
セゾン自動車・火災保険株式会社	セ ゾ ン	岡山県トラック交通共済協同組合	岡 ト 共
ソニー損害保険株式会社	ソ ニ ー	中国トラック交通共済協同組合	中 ト 交 共
損害保険契約者保護機構	保 護 機 構	四国交通共済協同組合	四 交 協
株式会社損害保険ジャパン	損保ジャパン	九州トラック交通共済協同組合	九 ト 協
そんぽ24損害保険株式会社	そ ん ぽ 2 4	南九州交通共済協同組合	南 九 共 済
大同火災海上保険株式会社	大 同	全国自動車共済協同組合連合会	全 自 共
チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー	チ ュ ー リ ヒ	北海道自動車共済協同組合	北 自 共
東京海上日動火災保険株式会社	東 海 日 動	東北自動車共済協同組合	東 北 自 共
日新火災海上保険株式会社	日 新	関東自動車共済協同組合	関 自 共
日本興亜損害保険株式会社	日 本 興 亜	中部自動車共済協同組合	中 部 自 共
富士火災海上保険株式会社	富 士	近畿自動車共済協同組合	近 畿 自 共
三井住友海上火災保険株式会社	三 井 住 友	西日本自動車共済協同組合	西 自 共
三井ダイレクト損害保険株式会社	三井ダイレクト		
明治安田損害保険株式会社	明治安田損保		


FAINES 加入促進キャンペーン

車の不具合についての整備対応は、個々の事業者がノウハウを積み重ねたり、周辺の事業者同士でそれらを共有することはありますが、インターネットで共有するケースはごくまれです。FAINESでは新しいコンテンツ『故障整備事例&アドバイス情報』の提供を通じて、全国レベルの故障車に対する整備情報の共有や、故障車が入庫した時の適切な判断、FAINES利用者の作業レベルの向上などにつながることを期待しています。

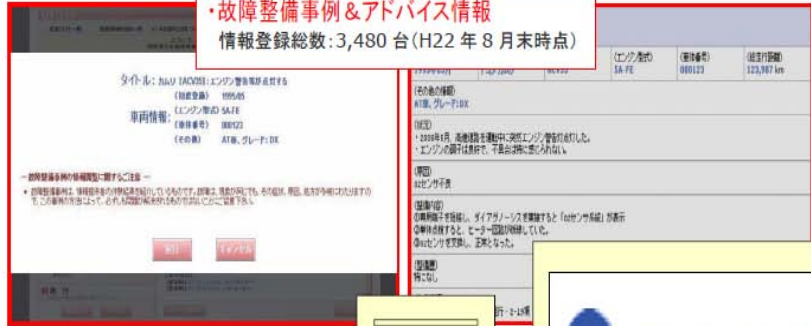
業界のIT化及び活性化促進のため、FAINES加入促進キャンペーンを今年度も実施しています。この機会に是非ご入会ください。

8月末時点で、3,480台の故障整備事例が登録されています。特に、保有台数が増える傾向にある長期使用車の情報に力を入れています。


- ◇ 対象事業場 キャンペーン期間中に加入される会員事業場
- ◇ 期 間 平成22年12月24日まで
- ◇ 内 容 期間中に加入された会員の皆様に6300円キャッシュバック
(入会金 12,600円の内)




・故障整備事例&アドバイス情報
情報登録総数:3,480台(H22年8月末時点)



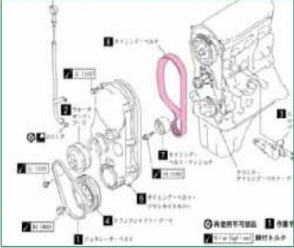
・整備マニュアル情報
15 メーカー(大型:4、普・小型・軽:8、二輪:4)／
情報登録総数:767／登録車数:387(大型:16、
普・小型:273、軽:52、二輪:46)




・サービスデータ
「サービス・データ」1995年～2010年までを全て網羅
情報登録総数:1,871台(16メーカー)




・タイミングベルト交換要領
「タイミングベルト交換要領」1995年版、
2001年版を登録済
情報登録総数:408台(10メーカー)




・整備新技術
「自動車整備新技術」1996年～2010年(最新刊)
までを全て網羅
情報登録総数:613台(16メーカー)



・作業点数表
「標準作業点数表」1995年～2009年
までを全て網羅
情報登録総数:3,907台(16メーカー)



・燃料噴射装置故障探求マニュアル
「電子燃料噴射装置故障探求マニュアル」1995年版、1999年版
情報登録総数:443台(9メーカー)



各種講習・試験の実施結果について

各種講習・試験の実施結果は、次の通りです。

■第115期技術講習所修了

平成22年4月27日（火）開講

平成22年9月24日（金）修了

	受講者	中止者	修了者
2級ガソリン	13名	0名	13名
3級ガソリン	23名	1名	22名
合計	36名	1名	35名

■第1回自動車整備技能登録試験

平成22年10月3日（日）実施

種 類	受験者数	合格者数	合格率(%)
2級ガソリン	38 (11)	15 (6)	39.5% (54.6%)
2級ディーゼル	3	0	0%
3級シャシ	2	1	50.0%
3級ガソリン	44 (19)	26 (15)	59.1% (79.0%)

※（ ）内は第115期技術講習所受講生結果

ハイブリッド車整備基礎講習会のお知らせ

今後さらに増え続けるであろうハイブリッド車。

点検整備における注意事項、整備モードへの移行方法、事故車両の対処方法などハイブリッドならではの方法があり、注意を要するところです。

通常のレシプロ車と違うハイブリッド車の基本的な事柄を講習いたします。

講習時間は3時間、12月3日の午前コースは専任講師とトヨタトレーナーが担当、午後コースは専任講師とホンダトレーナーが担当、12月16日の午前コースは専任講師とホンダトレーナーが担当、午後コースは専任講師とトヨタトレーナーが担当いたします。

- ◇ 講 習 日 平成22年12月 3日（金）午前コース 9：00～12：00（トヨタ）
午後コース 14：00～17：00（ホンダ）
12月16日（木）午前コース 9：00～12：00（ホンダ）
午後コース 14：00～17：00（トヨタ）

- ◇ 講習場所 (社)山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
◇ 担当講師 技術講習所専任講師 トヨタトレーナー ホンダトレーナー
◇ 講習内容 点検整備及び事故車両の対処、緊急時の電流遮断、整備モード移行方法等
◇ 持 ち 物 サーキットテスタ（デジタルまたはアナログ）、筆記用具
◇ 受 講 料 3,500円（テキスト代含む）
(申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。)
◇ 定 員 **先着10名**（定員になり次第締切とさせていただきます）
◇ 受付期間 平成22年10月1日（金）～11月19日（金）
◇ 申込方法 申込書は、本誌・教育課窓口にあります。
また、振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の「会員ページ」からもダウンロードできます。必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。

笛吹市消防本部による普通救命講習会を実施します

もしもの時に、知っておきたい「応急手当」

もしも、あなたの身近な人が、あなたの目の前で急に倒れ、呼吸が停止してしまったらどうします？

もしも、あなたが戸外で倒れている人を発見し、呼吸が止まっていた状態だったらどうします？
救急車を呼んで、そのままにもせず到着するまで待っていますか？

「命が助かる」、「命が助からない」は、その時の適切な判断と行動で左右されてしまいます。
万が一の時、適切に行動できるよう、この講習会で「救命救急」を体得いたしましょう。
笛吹市消防本部の協力により救命救急の実習を主体に行う予定です。

講習料は無料です。

◇講習受付期間	平成22年11月22日（月）～ 12月24日（金）
◇申込書	消防署指定の申請書に記入し、提出して頂きます。 申込書は、本誌にあります。 また、振興会ホームページ(http://www.ams.or.jp)の会員ページからもダウンロードできます。
◇講習日	平成23年1月27日（木）会場集合8：55までにご着席下さい。
◇講習時間	9：00～12：00
◇会場	（社）山梨県自動車整備振興会 大講堂
◇募集定員	40～50名
◇講師	笛吹市消防本部 担当者
◇受講料	無料

講習終了後、笛吹市消防本部より「普通救命講習修了証」が交付されます。

低圧電気取扱特別講習会を実施します （ハイブリッド車及び電気自動車に限る）

労働安全衛生法第6章 労働者の就業に当たっての措置
安全衛生教育 第59条の趣旨に基づき標記講習を行います。

事業主の皆様へ（低圧電気取扱いに関して）

「整備士に50V以上の電圧が掛かる充電回路を整備させるには労働安全衛生法の特別教育を受けさせることが法令で義務付けられています。

プリウスは 約200V、インサイトは 約100Vの電圧です。

事業者の義務として法令順守で整備士に安全特別教育を積極的に受講させましょう。

- ◇講習受付期間 平成22年12月1日（水）～平成23年1月14日（金）
◇講習日 平成23年1月27日（木）
◇講習時間 13:00～19:00
◇講習会場 （社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
◇募集定員 40名
◇申し込み 申込書は、本誌にあります。
また、振興会ホームページ(<http://www.ams.or.jp>)の会員ページからもダウンロードできます。
◇受講料 6,300円（テキスト共）
（受講生の都合による未受講の場合、受講料の返却はしません）

◇学科・実習内容（講習内容をご確認の上、お申込み下さい）

- | | |
|-------------------------|----|
| 1. 電気の基礎、電気回路の点検 | 学科 |
| 2. 電気の安全に必要な基礎知識 | 学科 |
| 3. 関係法令と低圧電気取扱い | 学科 |
| 4. ハイブリッド車作業上の心得と注意 | 学科 |
| 5. ハイブリッド車の整備 | 実習 |
| 6. 試問（70%以上合格）・解説・修了証授与 | |

ご注意

- ・受講希望の方は、**同日午前に行なわれる消防署「普通救命講習」を受講して下さい。**
- ・既に、**消防署『普通救命講習』を受講済みの方は、申込み時に消防署「普通救命講習」修了証のコピーを提出して下さい。**
- ・講習修了証書を授与し、受講証明もしますので整備士手帳もお持ち下さい。

労働安全衛生法 第6章 労働者の就業に当たっての措置 安全衛生教育法 第59条（条文のまま）

事業者は、労働者を雇い入れたときは、当該労働者に対し、労働省令で定めるところにより、その従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならない。

2. 前項の規定は、労働者の作業内容を変更したときについて準用する。
3. 事業者は、危険または有害な業務で、労働省令に定めるものに労働者を
つかせるときは、労働省令で定めるところにより、当該業務に関する安全又は衛生のための特別の教育を行わなければならない。

労働安全衛生規則 第36条（条文のまま）

第59条の厚生労働省令で定める危険又は有害な業務は、次のとおりとする。

- ・高圧（直流にあっては七百五十ボルトを、交流にあっては六百ボルトを超え、七千ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）若しくは特別高圧（七千ボルトを超える電圧をいう。以下同じ。）の充電電路若しくは当該充電電路の支持物の敷設、点検、修理若しくは操作の業務、**低圧（直流にあっては七百五十ボルト以下、交流にあっては六百ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）の充電電路**（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。）の敷設若しくは**修理の業務**又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。）のうち**充電部分が露出している開閉器の操作の業務**

- ★ これらの規則に違反した場合、**労働安全衛生法第12章罰則第119条1項**により**事業者には6月以下の懲役または50万円以下の罰金**が課せられることがあります。

平成２２年度第２回自動車検査員教習が実施されます

自動車検査員資格を取得するための教習が、下記により実施されますのでお知らせします。

- ◇受付期間 平成２２年１１月２９日（月）～１２月３日（金）まで
- ◇教習日程 平成２３年１月下旬～２月初旬（４日間）予定 ９：００～１７：００
- ◇試問日 平成２３年２月８日（火）
- ◇教習受講資格

「指定自動車整備事業業務取扱要領」第１１条に定める者（教習開始日の前日において、整備主任者として１年以上の実務経験を有する者）であって、次の各号の一に該当する者。

- （１）指定自動車整備事業の指定を受けている事業場に従事している者
- （２）指定自動車整備事業の指定を受けようとしている事業場に従事している者
- （３）上記（１）及び（２）に勤務を予定している者。

なお、直近の整備主任者法令研修（平成２１年１０月に実施済）を受講していること。

- ◇教習会場 （社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
- ◇申請書類
 - ①申請書２枚（申請書は振興会指導・教育部門窓口を用意します。）
振興会ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）の会員ページからもダウンロードできます。
 - ②写真 ２枚（４cm×３cm）申請書に貼付
 - ③はがき３枚（申請書の氏名・郵便番号・住所を記入）
 - ④自動車整備技能者手帳（法令研修の受講を確認します）
- ◇資料代 １９，０００円
※資料代は関係法令の改正等により追加・変更する場合があります。
※平成２１年度第１回・２回、平成２２年度第１回の教習を受講された方で、今回試問のみを受験される方も必ず申請して下さい。
※詳細については、別途お知らせします

自動車検査員教習特別講習会を実施します

自動車検査員教習試問合格に向けた特別講習会を開催致します。試問合格率アップを目的とした勉強会となりますので、自動車検査員教習の申請者は受講することをお勧めします。

- ◇受付期間 平成２２年１１月２９日（月）～１２月３日（金）
- ◇日 程 平成２３年２月初旬（３日間）予定 ９：００～１７：００
（詳細については、別途お知らせします）
- ◇会 場 （社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
- ◇申請書類 自動車検査員特別講習受講申込書１部
（検査員教習受講申請時に受講料を添えて併せてお申し込み下さい。）
- ◇受講料 ９，０００円

平成２２年度整備主任者（技術）研修の開催について

平成２２年度の標記研修を次により開催致します。

なお、各事業場には事前に通知しますので、必ず受講されますようお願い致します。

- ◇ 研修対象者 各事業場で選任されている整備主任者（１事業場１名以上）
- ◇ 研修場所 （社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 研修担当講師 各ディーラー技術担当者
- ◇ 研修内容 （学科）新機構・新装置について
（実習）エンジンの構造・機能及び点検・整備
- ◇ 受講料 ６,５００円（学科編、実習編テキスト代を含む）
- ◇ 研修時間 受付 ９：００～ ９：３０
研修 ９：３０～１７：００
- ◇ 研修日程 下表を参照して下さい

回数	月 日	曜日	該当支部	受講 予定 者数	担当		
					実技	学科 (小型)	学科 (大型)
６	１１月 ４日	木	都留 上野原	５０	トヨタ	トヨタ	いすゞ
７	１１月１１日	木	甲府南①	５０	ホンダ	ホンダ	三菱ふそう
８	１１月１８日	木	甲府西 峡北	５０	日産	日産	ＵＤトラックス
９	１２月 ２日	木	甲府東 甲府北	４５	スバル	スバル	いすゞ
１０	１２月 ９日	木	甲府南② 南アルプス南	５０	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう
１１	１月１３日	木	二輪		二輪	二輪	
１２	１月２０日	木	韮崎 市川	４０	ダイハツ	ダイハツ	ＵＤトラックス
１３	２月１０日	木	東八② 日下部	４５	三菱	三菱	いすゞ
１４	２月１７日	木	その他	２０	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう